

三井EPT 4021

三井EPT 4021は、バナジウム触媒によって合成された飽和炭化水素系ゴムです。
本銘柄は、混練加工性、押出成形性、高発泡性と高速加硫性に重点を置いて品質設計した超低ムーニー粘度のEPDMで、型成形スポンジ、ウエザーストリップのコーナー材、高発泡難燃性スポンジや各種配合薬品マスターバッチのバインダーに好適な銘柄です。

用途例

注入材、型スポンジ、押出表皮材

基本性状

- 超低ムーニー粘度
- 低エチレン含量
- 分子量分布、組成分布が広い
- グリーン強度がやや高い
- 加硫速度が速い

特長

- 混練加工性、特にロール巻き付き性に優れる
- 注入、射出、押出成形性に優れ、且つ短時間加硫が可能
- 発泡性に優れる
- オイルレス配合への対応が容易

代表値 ※

物性	試験方法	三井EPT 4021
ムーニー粘度 ML(1+4)100°C	ASTM D 1646	24
ポリマー組成 wt%		
エチレン	ASTM D 3900	51
ジエン	ASTM D 6047	8.1 (ヨウ素価 22)
ジエン種		ENB

※ これらの値は代表値であり、製品の規格値を示すものではありません。